

奨学金制度の概要

本奨学金の特徴

- (ア) 公益財団法人米濱・リンガーハット財団（以下「この法人」という）は、大学及び大学院に学ぶ学生等の育英事業及び文化・芸術・科学技術・スポーツ等の発展・普及を推進する事業を行なうことにより、地域社会の健全な発展に寄与することを目的として設立されました。
- (イ) この法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません。
- (ウ) 他団体の奨学金との併給も可能とします。

奨学生募集要項

採用予定人数

大学（2年～4年）、大学院博士前期（修士）課程・博士後期課程に在籍する学生合計10～20名程度（鳥取県5～10名程度、長崎県5～10名程度）

奨学金の給付月額、期間

	給付月額	期間
大学生（2年～4年）	20,000円	2026年4月より最長2029年3月まで (正規の最短修業期間)※

大学院生(博士前期(修士)課程)	20,000円	2026年4月より最長2028年3月まで (正規の最短修業期間)
大学院生(博士後期課程)	20,000円	2026年4月より最長2029年3月まで (正規の最短修業期間)

※医学部など正規の最短就業期間が6年の学生は2031年3月まで

採用基準

~~(ア) 鳥取県・長崎県内の大学(2年～4年)または大学院に在籍する者~~

(イ) 鳥取県・長崎県内の高等学校、高等専門学校を卒業し、他の都道府県の大学(2年～4年)または大学院に在籍する者。

(ウ) 出願する年度の4月現在、大学(2年～4年)、大学院博士前期(修士)課程・博士後期課程に在学する者。

(エ) 2026年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。

(オ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする。

【大学生】

(1) 成績要件

原則、前年度までの成績 [GPA (Grade Point Average)] が、3.00以上の者

[2年生] 前年度1年間(1年生分)のGPAの標準が3.00以上

[3年生] 1年生～2年生分の累計GPAの標準が3.00以上

[4年生] 1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上

(2) 収入要件

収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする

【大学院生】

(1) 成績要件

原則、前年度までの成績 [GPA (Grade Point Average)] が、3.00以上の者

[博士前期(修士)1年生] 学部生1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上

[博士前期(修士)2年生] 学部生1年生～4年生に加えて、博士前期(修士)課程1年生の累計GPAの標準が3.00以上

[博士後期1年生] 学部生1年生～4年生、博士前期(修士)課程1年生～2年生の累計GPAの標準が3.00以上

[博士後期2年生] 学部生1年生～4年生、博士前期（修士）課程1年生～2年生に加えて、博士後期課程1年生の累計GPAの標準が3.00以上

[博士後期3年生] 学部生1年生～4年生、博士前期（修士）課程1年生～2年生に加えて、博士後期課程1年生～2年生の累計GPAの標準が3.00以上

(2) 収入要件

収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする。

(オ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。

(カ) 学費の支弁が困難と認められる者。

(キ) 心身ともに優れている者。

提出書類

提出書類の様式は、下記財団ホームページよりダウンロードしてください。
<https://www.yonehama-rh-found.or.jp/scholarship/index.html#application>

(ア) 提出書類

(1) 奨学生願書：本財団の所定の様式によるもの。

(2) 写真：たて4cm×よこ3cmで裏面に記名して、「1」の奨学生願書に貼付すること。

(3) 家計支持者の収入（年収額）を証明する書類：源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明書（※ 写しで可）。

(4) 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること：所定の用紙に記載のこと（※ 5枚以内にまとめてください）。

(5) 在学証明書

(6) 学業成績証明書：GPAが記載されているもの。もし大学がGPAを証明書に記載していない場合は、「GPAの算出について」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること。

(7) 推薦書：1通。研究科・専攻長、指導教官により、推薦者の研究内容・学部での取り組み内容等を記載すること（※推薦書の書式については各大学における指定の書式に準じます）。

(イ) 提出期限

■ 大学窓口提出期限 2026年5月18日（月）

■ 提出場所 共通教育棟1階事務室9番窓口

※申請者ご本人からの直接の応募は受け付けておりません。必ず大学を通じて応募ください

GPAの算出について

(ア) 在籍大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の大学の評価をGPに換算し(イ)の通りGPAを算出すること

(イ) GPAの算出方法

$$\text{GPA} = \{ (4 \times \text{GP4相当の単位数}) + (3 \times \text{GP3相当の単位数}) + (2 \times \text{GP2相当の単位数}) + (1 \times \text{GP1相当の単位数}) + (0 \times \text{GP0相当の単位数}) \} / \text{総単位数 (全科目の単位の合計)}$$

(ウ) 合否判定のみの科目は算定から除外すること

評価とGP (グレードポイント) の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F	(点) (ポイント)
	A+	A	B	C	F	
	秀	優	良	可	不可	
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0	
GP	4	3	2	1	0	

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	D	(点) (ポイント)
	優	良	可	---	不可	
	点数	100-80	79-70	69-60	---	
GP	4	3	2	1	0	

個人情報に関する取り組み

(ア) 提供された個人情報は、「公益財団法人米濱・リンガーハット財団個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します。

(イ) 提供された個人情報は、この法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他この法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用します。

(ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、提供された個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、この法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます。

(エ) 提供された個人情報に関する詳細については、こちらの「プライバシーポリシー」をご覧ください。